下笠居中学校図書館便り

月刊 Library

令和５年６月高松市立下笠居中学校図書館

雨の日こそ、学校図書館へ…

梅雨がやってきました。梅雨とは中国の言葉で、梅の実の熟す頃の雨、またカビのはえる雨の季節（黴雨）からきたものと言われています。"うっとうしい季節"と敬遠されがちですが、雨の日でも楽しみ方を見つけると、案外楽しく過ごせるものです。

その楽しみ方の一つに、読書をおすすめします。雨音を聞きながらの読書、なかなか乙なものですよ♪

2023度　定期刊行物紹介

種類	品名		出版社	購入予定月
月刊誌	卓球王国	各スポーツのトレーニングや生活習慣のアドバイスなど、部活動の参考に♪	卓球王国	7月、8月
	月刊バスケットボール		日本文化出版	11月、12月
	バレーボール		日本文化出版	1月、2月
	日経 エンタテイメント！	映画、音楽、本、テレビ･･･ヒットがわかる情報雑誌	日経 BP マーケティング	7月、11月
季刊誌	中学生・高校生のピアノ最新ヒットソングス		シンコーミュージック	夏、秋
	イラストレーション	絵本、漫画、ゲームなど、イラストの情報を取り扱う雑誌	玄光社	9月
日刊紙	朝日新聞		朝日新聞社	4月～翌3月

今年も部活動に役立ちそうなスポーツ誌を中心に雑誌が入荷します。購入予定月をチェックして、ぜひ見に来てくださいね。

「中学生・高校生のピアノ最新ヒットソングス」は入荷済み！
『アルジャーノン』（ヨルシカ）や『チグハグ』（THE　SUPER FRUIT）など話題曲盛りだくさん☆

ゴールドメンバー（50冊達成）
2－1　（　　）さん
（　　）さん

次に続くのは誰でしょう…？

『本の書き出し展』　場所：図書館前廊下

　みなさん、本の書き出しで、印象的なものはありますか？　有名なところでいうと、夏目漱石の『吾輩は猫である』や、2 年生で習う太宰治の『走れメロス』の書き出しなどでしょうか？先日インターネットで『本の書き出し』という、書き出しの言葉を並べているサイトを見つけました。そのサイトが斬新で面白かったので、実際に図書館でもしてみることにしました。本を読むときにそのまま読み進めようと思うポイントの一つで、「書き出し」というのは大事な要素だと思います。展示されている書き出しを読んで少しでも気になると思ったら、ぜひそのまま借りて読んでみてください。作者さんがおそらく、お話の締めと同じくらい頭を悩ませて綴った書き出しの言葉を、堪能してくださいね。

吾輩は猫である。名前はまだない。

メロスは激怒した。

好きな本の書き出しがあったら、「書き出しを書く紙」を用意しているので、書いてみてください。書いてくれた人には、「+1冊追加券」プレゼント！

Q.　本のタイトルを３つ挙げます。
次の本を書いた作家は誰？

Q1.『かあちゃん取扱説明書』『車夫』『あしたの幸福』

A.　（　　）

Q2.『かがみの孤城』『島はぼくらと』『サクラ咲く』

A.　（　　）

Q3.『神去なあなあ日常』『風が強く吹いている』『舟を編む』

A.　（　　）

このクイズの全問正解者にも、「+1冊追加券」プレゼント！
所蔵されていない本も数冊ありますが、ほとんどの本は下笠居中学校図書館にあります。
ぜひチャレンジしてみてください☆